

新たな発見、に残る感動体験。

平成30年度 国立大雪青少年交流の家

登山事業

登山というとアウトドアで過ごす休日の趣味という一面や、逆に滑落や遭難を伴う危険な行為というイメージを思い浮かべるかもしれませんが、防災意識や郷土への愛着心の育成など、学校での学習において高い教育的効果が見込まれる活動でもあります。

国立大雪青少年交流の家は、雄大で秀麗な十勝岳連峰の麓という立地条件と宿泊研修施設の機能を生かし、半世紀に渡って山を目指す多くの登山者をサポートして参りました。平成30年度は、こうした登山の良さを再確認し、より多くの方々に楽しんでいただくため、目的や経験に合わせた計6つの登山事業を御用意いたしました。多くの皆様の御参加をお待ちしております。

独立行政法人 国立青少年教育振興機構



国立大雪青少年交流の家

National Taisetsu Youth Friendship Center

学校教育の中で

理科の学習

十勝岳をはじめ、麓に昔の火口が残る富良野岳の登山道には、火山活動や浸食によって変化した多様な地形をはじめ、貴重な高山植物や野生動物が見られる科学的価値が非常に高いフィールドです。

また、変わりやすい山の天気は、気象の学習にも役立ち、子供たちの自然に対する興味・関心をいっそう高めます。

体育の学習

体づくりに加えて、一步一步ゆっくりと歩いて行くことで、誰でも山頂に到達することができ、高い達成感を味わうことができます。

道徳の学習

登山をとおして「自然愛・環境保全」「自然への畏敬の念」の気持ちや、「思いやり・親切」「信頼友情」「協力」といった社会性につながる意識を高めることができます。

防災

十勝岳は、1926年の噴火で大規模な泥流を引き起こし、144名の犠牲者を出しました。

これを教訓に、周辺には多くの慰霊碑が建立されているとともに、砂防設備や監視カメラ、防災シェルターなどの設備が整備され、自然災害の恐ろしさや防災の大切さを学ぶための有効な教育資源と言えます。

郷土愛・地域理解

仲間と声を掛け合いながら、山に登ると、それまで何気なく見ていた山が、身近に感じられるようになり、頂上から見た景色の素晴らしさは、日常では見られない自然の美しさを気付かせてくれます。

登山をとおして、地域の魅力に気づき、そのよさを再確認するとともに、地域への愛着や誇りを感じることができます。

社会教育の中で

生きがいくくり・仲間づくり

登山は、山頂からの景色や下山後に温泉を楽しむほか、風景や高山植物・動物の写真を撮るなど、生涯にわたっての趣味として、人それぞれの楽しみ方ができるだけではなく、同じ趣味を持つ者同士の仲間づくりにもつながります。

健康づくり

登山を楽しむためには、ジョギングや階段の上り下りなどによって基礎的な体力を高めておくことが大切とされていますので、日常的に体を動かす習慣が身に付き、健康な生活を送ることにつながります。

地域貢献

登山について学びや、登山をとおして得た知識・技能をガイドのボランティアなどとして生かすことによって、地域の活性化に貢献することができます。

Information

- 持ち物や装備について
登山の装備～靴（登山靴が望ましいです）、雨具（セパレートタイプ）、帽子、ザック、水筒、保険証等
※詳しくは、各事業の受付後にお知らせ文書をお送りします。不明な点はお問い合わせ下さい。
- 定員について
各コースとも先着順とし、サポートスタッフの確保等、安全管理を徹底するための、定員となり次第締め切りとします。
- 個人情報や写真について
参加に際していただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、本事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
また、事業実施中に撮影した写真・記入いただいたシート類は、本事業の報告業務や当機構が行う広報業務に使用することがあります。予め御了承いただいた上で御参加ください。
- 傷害保険
参加に当たっては、保険に加入していただきます。保険内容は、死亡・後遺障害 3,660,000円、入院日額 4,500円、通院日額 3,000円、賠償責任 10,000,000円、携行品不担保とする予定です。内容に不足がある場合、必ず個人で別の保険に加入ください。

＜お問合せ先＞国立大雪青少年交流の家
〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉

TEL:0166-94-3121/ FAX:0166-94-3223

e-mail taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp

大雪登山アンバサダー 是安、和泉、小林、大瀧、片倉



【QRコード】
各事業の詳しい情報について順次 HP に掲載していきます。その後、WEB からお申し込みください。
※WEB環境のない方は、御相談ください。

親子で楽しむ山登り

H30.7.7(土)-8(月) 泊2日

- 趣旨 親子で富良野岳を登り、自然への理解を深め、親子のきずなも深めます。
- 対象・定員 小学生・中学生を含む親子 / 20組 50名
- 登山コース 「選べる3コース」
 - ① 凌雲閣～富良野岳山頂コース (標高 1,912M)
 - ② 凌雲閣～富良野岳稜線分岐コース (標高約 1,800M)
 - ③ 安政火口で火山の地熱を計ってみようコース (標高約 1,500M)
- 費用 (予定) 3歳以上未就学児 1,860円 (保険代・シャツ代・食事代)
小学生 2,050円 (保険代・シャツ代・食事代)
中学生以上 2,070円 (保険代・シャツ代・食事代)
- 講師 (予定) 美瑛町郷土学館「美宙」職員
- 内容 【1日目】14:00 集合、ウォークラリー (登山の練習)、翌日の準備
【2日目】コース別登山 ※少雨決行、15:30 頃解散



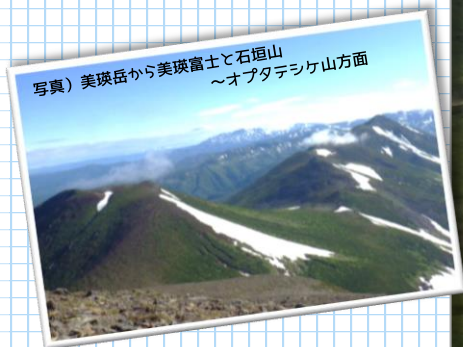
難易度



集団登山 上級指導者研修会

H30.7.14(土)-16(月) 泊3日

- 趣旨 テント泊の山行における準備と実践をとよまして、指導者が覚えておきたいロープワークやセルフレスキューの方法など、安全な集団登山に必要な知識と技術を身につける機会とします。
- 対象・定員 登山を含む野外活動において指導及び指導補助に携わる 18歳以上の方 / 20名
- 登山コース 望岳台～美瑛岳 (標高 2,052m) ～美瑛富士 (標高 1,888m) ～オプタテシケ山 (テント泊を予定) (標高 2,012m)
- 費用 (予定) 4,160円 (保険代・シャツ代・食事代)
- 講師 (予定) 滝澤 大徳 氏 (日本山岳ガイド協会認定登山ガイド、日本スポーツ協会・日本山岳・スポーツクライミング協会山岳上級指導員)
国立大雪青少年交流の家職員
- 内容 (予定) 【1日目】13:00 受付
 - ① 「多様な登山道の歩行」(説明)
 - ② 「危急時の装備と対応」(講義・演習)
 - ③ 「悪場の通過とロープワーク」(講義・演習)
 【2・3日目】④ 「安全な集団登山の実施」(演習)
※少雨決行、15:45 頃解散



難易度



キッズ日帰り登山

H30.8.11(土) 日帰り

- 趣旨 富良野岳の自然環境への理解を深めながら、景色への感動や登山の楽しみを味わうとともに、運動習慣の定着に向けた契機とします。
- 対象・定員 美瑛町及び近隣市町村の小・中学生 / 30名
- 登山コース 凌雲閣～富良野岳山頂 (予定)
- 費用 (予定) 300円 (保険代)
- 講師 (予定) 美瑛町郷土学館「美宙」職員
- 内容 7:30 集合、富良野岳登山 (標高 1,912m)
※少雨決行、15:45 頃解散



難易度



※詳細は、HP に順次掲載していきます。裏面の QR コードを御利用ください。

H30.6.16(土)-17(日) 1泊2日

十勝岳山開き集団登山 まずは体験！登山入門！

- 趣旨 登山入門編として、安全な登山の基礎的な知識と技術を身につけ、十勝岳山開きに合わせて実際に登山してみましょう！
- 対象・定員 これから登山を始めたい、
または登山初心者の高校生以上 / 20名
- 登山コース ①望岳台～十勝岳山頂コース（標高 2,077M）
②望岳台～スリバチ火口コース（標高約 1,700M）
- 費用（予定） 2,070円（保険代・シャツ代・食事代）
- 講師 国立大雪青少年交流の家職員
- 内容 【1日目】13:00 受付
①楽しく登山するために ②道具の選び方
【2日目】③十勝岳登山
※少雨決行、15:30 頃解散



写真) 十勝岳山頂

難易度



ステップアップ山ガール！

H30.6.23(土)-24(日) 1泊2日

- 趣旨 登山に興味を持つ女性を楽しみながら安全な登山をするための基礎的な知識を学ぶ。山ガールのファッションやウェアの機能性などを知るとともに、コーディネートも楽しめます。登山で女性が抱える悩みを解消し、登山に対する意識を変える機会とします。
- 対象・定員 登山に興味のある18歳以上の女性 / 20名
- 登山コース 凌雲閣～上ホロカメットク山山頂（予定）（標高 1,893m）
- 費用（予定） 2,070円（保険代・シャツ代・食事代）
- ゲスト（予定） アウトドア用品専門店スタッフ
- 講師 国立大雪青少年交流の家職員
- 内容 【1日目】13:00 受付、
①登山の服装の機能性とファッション
【2日目】②上ホロカメットク山登山
※少雨決行、16:00 頃解散



難易度



集団登山指導者研修会

H30.6.30(土)-7.1(日) 1泊2日

- 趣旨 集団登山の教育的価値について理解を深め、演習を通して、安全に集団登山を実施するために必要な知識や指導技術を身につける機会とします。
- 対象・定員 教育関係者、青少年教育の指導者を指す方
18歳以上の方 / 20名
- 登山コース 凌雲閣～富良野岳山頂（予定）（標高 1,912m）
- 費用（予定） 2,070円（保険代・シャツ代・食事代）
- 講師 日下 哉 氏（北海道教育大学非常勤講師、元東京農業大学生物産業学部教授）
気象庁旭川地方气象台職員
- 内容 【1日目】13:00 受付、①集団登山の教育的意義（説明）
②活火山の安全対策（講義）
③天候の基礎的知識（講義）
④登山の整備と安全対策（事故防止）（講義・演習）
⑤リーダーの役割（事故回避と対応）（講義）
【2日目】⑥集団登山の実際（演習）※少雨決行、15:45 頃解散



写真) 富良野岳

難易度

